

卓球
選手
卓予
体勝
国十

前川

(江陵高)

初優勝

少年女子 中島、大谷対決制す

卓球の第70回国民体育大会十勝地区予選会(十勝卓球協会主催)が5月24日、帯広市総合体育館で行われた。少年男子決勝は前川雅哉(江陵高2年)が浅川廉斗(帯大谷高3年)に3-2で競り勝ち初優勝。同女子決勝は帯大谷高3年同士の対戦となり中島真衣が八木田千里を3-0で破り初制覇した。一般男子は山崎和嘉(個人)、同女子は宮田苑実(Team Mizutani)が頂点に立つた。

道予選(7月3〜5日)は帯広開催(会場は同体育館)となり、少年男子・女子の各上位24人、一般男子は予選免除の植松伸晃(Team Mizutani)、石井竜也(かみしほろ)、金野辰典(Team Mizutani)を含めた24人、同女子は予選免除の金野法子(Team Mizutani)、藤森華美(個人)、鈴木あきな(清水協会)と予選出場者全員(4人)が出場する。

(菊池宗規)

振り抜いて逆転

前川

○…少年男子は前川雅哉が高校での初優勝を飾ったが、「勝ち上がったことで自分の課題を多く見つづけた」と振り返った。

浅川廉斗との決勝は自信のある10種類のサーブを最初から繰り出していった。ファイナルゲームにもつれ込み10-9とマッチポイント



【少年男子・決勝】丁寧にボールをつなぐ江陵高の前川雅哉

トを握られたが「最後は攻めろしかない。思い切ったドライブをさらに振り抜き

3連続得点で決着させた。「自信になった」と前川。道高体連団体戦での活躍や、新人戦の団体戦全道出場などを目標に掲げた。

相棒との接戦制す

中島

○…少年女子は高体連十勝支部予選で3冠を達成した中島真衣が、ダブルスパートナーの八木田千里を破り頂点に立った。

高体連では競った場面で弱気になり、シングルスで内容が伴わなかったことを反省して今大会に臨んだ。第1、2ゲームともジュニアに突入する接戦となったが、ロングサーブからの展開や、ラリーを生かしながらドライブを決めてものにした。第3ゲームはサーブをフォア側に多めに出し、

かちまろスポーツ

記録の速報は▼kachimai.mobi
写真がほしい▼01200-259410